

御挨拶

豊かな自然や温かな雰囲気にも包まれた呉市立明徳中学校は、全校生徒33名（1年生5名，2年生17名，3年生11名）で、令和6年度のスタートを切りました。

さて、急激に変化し、「予測不能」と言われる今の社会の中では、お互いがもつ様々な価値観を、互いに知り、対話をしながら、よりよいものを創り上げていくことが必要不可欠です。そのために必要な力を付けるという目標を共有するため、新たに学校教育目標を

「自ら学び ともに伸びる」 としました。

学習でも，生活でも，自分が「何を目指しているのか?」「それを達成するには，どうしたらいいのか?」を考えながら行動する。一人一人が，「自分は，これができる。任せて!」「自分は，ここが分からない。教えて!」などと言って，学び合う。うまくいかなかったとき，「これでは，うまくいかないことが分かった。じゃあ，次は，こうしてみよう!」とトライを重ねる。

こういった自らの学びを，安心・安全な環境の中で，仲間や先生方としっかり対話を重ねながら深め，全ての生徒が大きく成長することができる学校を創っていきます。また，全ての生徒が「幸せ」だと感じることでできる学校づくりに向け，教職員が一致団結し，日々の教育活動を行って参ります。

御支援・御指導の程，よろしくお願いいたします。

令和6年4月 呉市立明徳中学校長 荒森 圭子